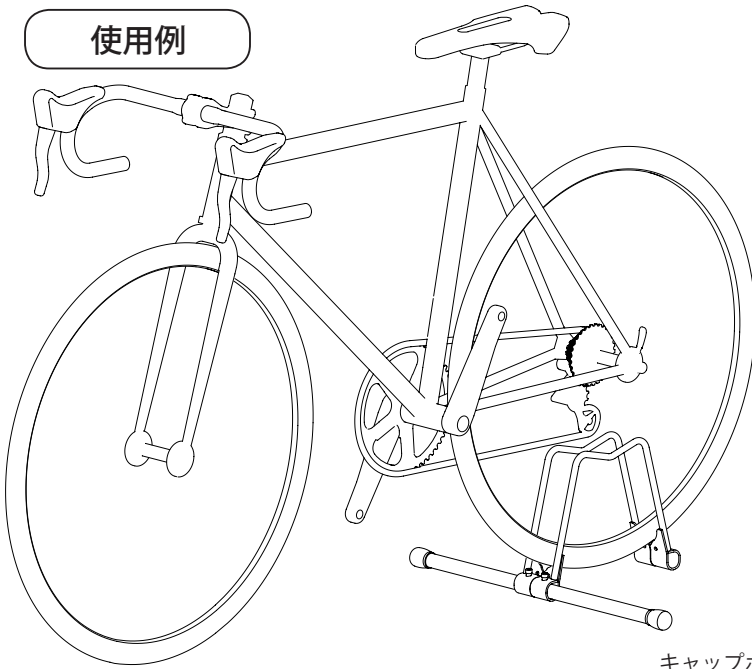


### 使用例



<ロードバイクを後輪で保持している例>

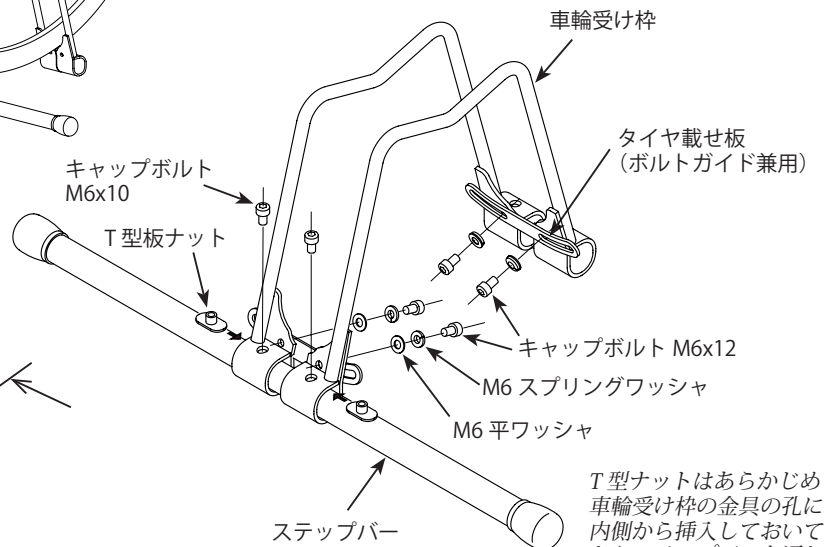
DS-151



品質保証期間：ご購入後 1 年間

詳しくは弊社ウェブサイトをご参照ください。

### 組み立て図

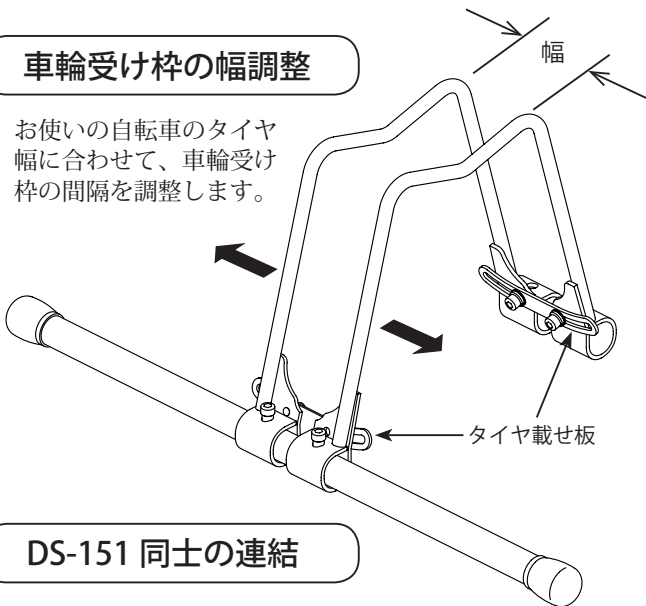


T型ナットはあらかじめ車輪受け枠の金具の孔に内側から挿入しておいてからステップバーを通して、外からボルトを締めて固定します。

車輪受け枠の幅は、ボルトのガイドとなるタイヤ載せ板の長孔の範囲内で 44mm ~ 120mm の間で無段階に調節できます。  
極太タイヤのファットバイクには別モデル「DS-151F」をご利用ください。  
すべてのボルトを緩めて左右に動かして調整し、調整後はしっかりと締めて固定します。

### 車輪受け枠の幅調整

お使いの自転車のタイヤ幅に合わせて、車輪受け枠の間隔を調整します。



### DS-151 同士の連結

DS-151 は、単独で使用するより複数連結して設置した方が、転倒の危険もなく安定して自転車を支えられます。

連結するには、ステップバーをずらして、それを隣の DS-151 に通して連結していきます。



単独での使用は横風などに弱く転倒しやすいためお勧めしません。どうしても場合は、ステップバーは必ず左右均等に突き出して使ってください。

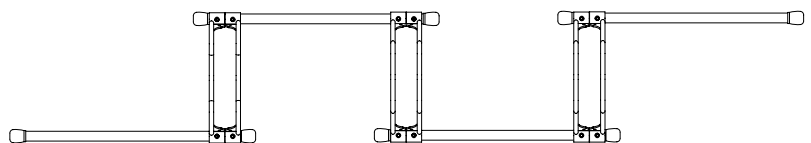


前輪で保持した場合、ステアリングがもし切れ込んでいると車体が徐々に傾いていき転倒してしまうおそれがあります。後輪で保持する方が安全です。



ホイールのスポークが車輪受け枠に当たることで車体は支えられます。

1本だけでなくできるだけ多くのスポークが枠に当たるように、車輪を回して調整してください。色付きスポークの場合、使用することで塗装が剥げることがあります。ご注意ください。



< 3 台を連結した例 >

### 問い合わせ先

Made in Japan

### 株式会社 箕浦

〒 503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮 134-1

Phone: (0584) 27-3131 Fax: (0584) 27-7505 Web: [www.minoura.jp](http://www.minoura.jp)

Mail: [minoura@minoura.jp](mailto:minoura@minoura.jp) (営業) / [infodesk@minoura.jp](mailto:infodesk@minoura.jp) (カスタマーサービス)